

# 令和4年度事業計画書

令和4年9月1日から

令和5年8月31日まで

## 1. 第71回学術総会の開催

会期：2022年10月13日（木）～10月14日（金）

会場：山口市産業交流拠点施設 KDDI 維新ホール、山口グランドホテル

学会長：JA山口厚生連 周東総合病院 院長 馬場良和

テーマ：地域医療構想に向けた地域医療の未来～おいでませ山口～

### (1) 学会長講演

「辺縁の地から地域医療を考える」

周東総合病院 院長 馬場良和

### (2) 特別講演

① 「超少子高齢化社会における日本農村医学会の役割

ー佐渡ヶ島の課題と取り組みからー」

佐渡総合病院 院長 佐藤賢治

② 「糖尿病診療：最近の進歩」

山口大学 学長 谷澤幸生

③ 「コロナ後の地域医療構想」

産業医科大学 教授 松田晋哉

### (3) 教育講演

① 「小麦アレルギーを克服する（リコンビナント小麦アレルゲンによる  
診断から低アレルゲン小麦の開発まで）」

島根大学 名誉教授 森田栄伸

② 「日本最初の産業組合医療の発祥地『島根県津和野町の地域医療の  
過去・現在・未来』石西厚生連破綻を乗り越えて」

医療法人橘井堂 理事長 三輪茂之

③ 「地方厚生連病院から世界へ挑むー外国人研修医受入の経緯についてー」

小郡第一総合病院 統括院長 土井一輝

### (4) 文化講演

「ピンチはチャンス！ー山口の山奥の小さな酒造だからこそできたものー」

旭酒造株式会社 会長 桜井博志

### (5) 金井賞受賞講演

「JA介護・福祉事業を通じて安心して在宅で暮らせる地域づくり  
（地元に一生懸命！JA版地域包括ケアシステムを目指して）」

JA協同サポート山口株式会社 代表取締役社長 河村信一郎

### (6) シンポジウム

「看護師の役割拡大の今後の展望

ー資格認定制度を院内・地域でどう活かしていくか？ー」

### (7) ワークショップ

「医師事務作業のタスクシフト」

- (8) 一般演題
- (9) 研修医セッション
- (10) 共催セミナー

## 2. 令和4年度JA共済連委託研究事業の実施

- (1) 医師働き方改革に対応する医師勤務表の作成に向けた研究  
主任研究者：鈴木啓介（佐渡総合病院 副院長）
- (2) 非ST上昇型心筋梗塞の冠動脈CTの評価が予後に与える影響  
主任研究者：星野昌弘（土浦協同病院 循環器内科）
- (3) COVID-19 非挿管例における腹臥位療法の有用性に関する検討  
主任研究者：辻 聡浩（鈴鹿中央総合病院リハビリテーション科）
- (4) 新しい医療に関する研究（先進医療に関するもの）：母指CM関節症に対する牽引MRIを用いた非侵襲的関節軟骨評価法の確立と術前関節軟骨評価に基づいた至適術式選択プロトコルの作成  
主任研究者：井汲 彰（筑波大学附属病院 整形外科）
- (5) 高齢者の頸動脈プラークに対するFRACTURE MRI イメージングを用いた新規診断法の確立  
主任研究者：石崎友崇（海南病院 脳神経外科）
- (6) 周産期メンタルヘルス外来設置による児童虐待防止ー地域連携の在り方に関する研究ー  
主任研究者：古瀬研吾（帯広厚生病院 精神科）

## 3. 特別研究プロジェクト事業の実施

「農薬中毒部会」、「農機具災害部会」、「農村の生活習慣病部会」において、データベースの充実など調査研究事業を引き続き実施する。

また、本学会の農機具災害部会と全国農業協同組合中央会（JA全中）が中心となって、平成22年5月に設立した「全国農作業事故防止対策連絡協議会」の活動に対して、引き続き協力・支援し、さらに、農機具災害部会が中心となって、農作業安全対策等において韓国との交流を促進する。

## 4. 機関誌の発行

機関誌「日本農村医学会雑誌」の内容の充実と年6回の定期発行に努めるとともに、国際農村医学会雑誌と統合した英文誌(Journal of Rural Medicine)は、年4回の定期発行（オンライン発行）に努める。

## 5. 地域医療・多職種協働プロジェクト事業の実施

多職種による委員会（もしくはプロジェクトチーム）を設置し、常設研究体制を構築する。

## 6. ホームページの充実

対外広報活動の一環として、ホームページの内容充実および利用促進を図る。

## 7. 地方会との連絡連携の強化

日本農村医学会地方会との連携および組織の拡充強化を図る。

8. 関係学会ならびに関係研究機関との交流  
各種学会ならびに関係機関との交流を促進する。
9. 国際農村医学会等との交流促進  
国際農村医学会に対して引き続き支援し、国際交流を促進する。
10. 日本農村医学会賞の授与  
本学会の研究において顕著な功績をあげた会員または本学会の発展に大きく貢献した会員に対し、日本農村医学会賞を授与する。
11. 日本農村医学会金井賞の授与  
農村の保健・医療の向上に顕著な功績をあげた個人または団体に対し、金井賞を授与する。
12. 日本農村医学会研究奨励賞の授与  
「日本農村医学会雑誌」および英文誌(Journal of Rural Medicine)に掲載した優秀な研究論文に対し、研究奨励賞を授与する。
13. 日本農業新聞賞に係る候補者(団体)の推薦  
農村の保健・医療・福祉の向上に寄与する研究・活動を行った個人または団体を、日本農業新聞賞の候補として(株)日本農業新聞へ推薦する。
14. JA 全厚連会長賞に係る候補者の推薦  
地域医療に貢献した厚生連所属の医師を、JA 全厚連会長賞の候補として全国厚生農業協同組合連合会へ推薦する。
15. 農村医学に関する統計・資料の収集  
農薬中毒、農機具災害および農村の生活習慣病に関する情報の収集・提供に努める。